

第1回 住吉海岸（仮称）懇談会 次第

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 開会 | 宮崎市 |
| 2. 懇談会の趣旨説明 | 国土交通省 |
| 3. 住吉海岸について | 国土交通省 |
| 4. 懇談会の進め方 | 吉武准教授
(宮崎大学) |
| 5. 懇談会 | |
| 6. 閉会 | 宮崎市 |

※時間配分については、だいたいの目安です

1 (1) 懇談会開催の背景及び目的 1

○これまでの流れ（宮崎県が実施）

- 1) 基礎調査やシミュレーションを実施
- 2) 学識者による技術検討委員会により
対策案を検討



侵食の仕組みや技術的な対策の考え方を検証

1 (1) 懇談会開催の背景及び目的 2

○問題点とその対応

平成18年12月21日
宮崎日日新聞

1) 対策には多くの費用が必要



県のみでの対応では困難なことから、**国として対策できるように予算を要求中**



1 (1) 懇談会開催の背景及び目的 3

○問題点とその対応

2) 環境面や利用面における基礎的な調査が不足



技術面だけでなく、**環境面や利用面から、さらなる調査・検討を行う**

このため、**地域の方々の幅広いご意見を伺うとともに、事業に反映していきたい**

1 (2) 懇談会の位置付け

住吉海岸侵食対策
検討委員会（仮称）

住吉海岸懇談会（仮称）

技術面だけでなく、環
境面や利用面から見た
侵食対策を検討

地域や利用者の方など
から見た課題や要望、
意見などを伺う

検討
状況
の報告

多様な
意見の
提示

【委員（案）】

- ・ 学識経験者
（海岸工学、魚類、
底生動物など）
- ・ 地域住民
- ・ 海岸利用者 など

平成19年3月17日
宮崎日日新聞



2 懇談会の進め方 1

6月（今回） **第1回懇談会**
・ 皆さんのご意見をお聴きする

※開催時期については目安

8月頃 **第1回委員会**
・ 懇談会での意見を提示し、技術的な議論を行う

～懇談会、委員会の議論を受けて必要な調査、検討などを行う～

～適宜、説明会や懇談会等により情報提供・意見交換を行う～

3 今後のスケジュール

■当面の予定

○委員会及び懇談会について

- ・ 懇談会の内容はホームページ等で公表
- ・ 今回懇談会の意見提案を受け、第1回委員会に報告
- ・ 委員会の結果や今回出された質問等に対応する懇談会（説明会）を再度実施
- ・ その後は、これらを繰り返しながら、必要に応じて実施